

住民不在でスタート、住民不在でおわる比企地域の市町村合併。

平成17年3月までに合併すれば、多額の借金ができ、新しい公共事業ができるというアメ。

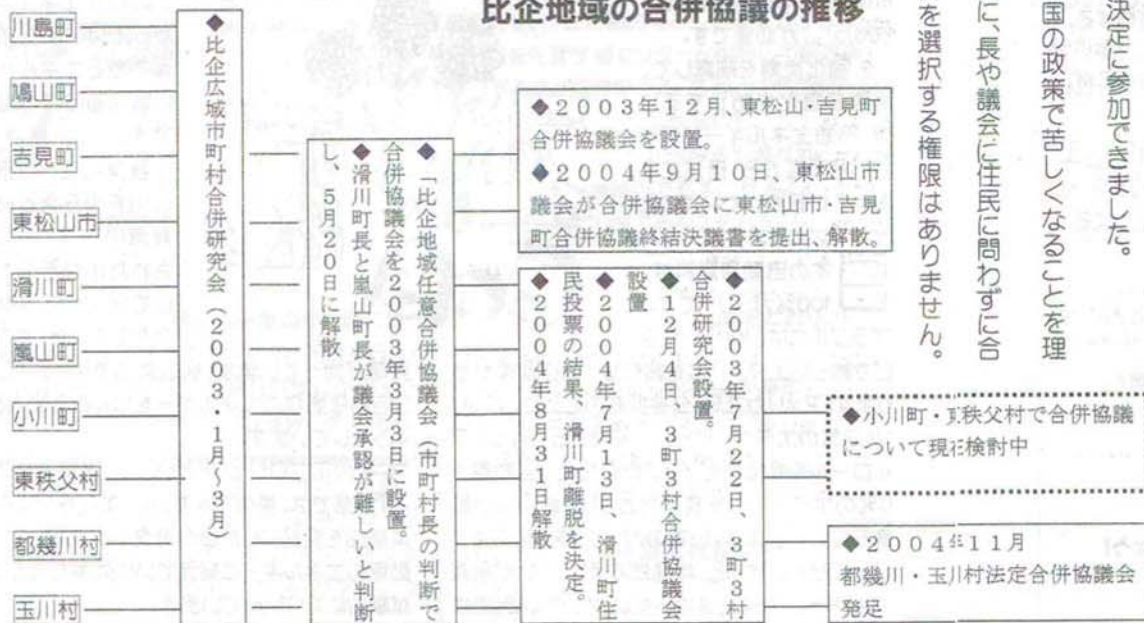
財政力の弱い町村の財政を補う地方交付税を削減するというムチ。

人口1万人以下の自治体は自治体の機能を認めないというムチ。

市町村合併は、自治体の自主的なものであるといわれながら、**国のアメとムチの財政政策**に
 厳しい財政のやりくりをしなければならない市町村が悲鳴をあげてまじまったものといえます。
 地方分権のための合併といいながら、住民不在で市町村の自治力を奪い取っていく国の政策です。



比企地域の合併協議の推移



◆滑川町の住民だけが市町村合併の決定に参加できませんでした。
 ◆国の政策で苦しくなることを理由に、長や議会に住民に問わずに合併を選択する権限はありません。

- 広域で、取り組んだ方がよいことは、たくさんあります。
- 新しい産業・地域経済をつくること、女性への暴力や児童虐待を防止・被害者支援のための女性弁護士による法律相談・カウンセリング事業、生涯学習の広域的なとりくみ、環境基本計画をつくること、ホスピス、犯罪被害者支援など。
- 広域的なとりくみをするための協議を、議会や住民は提案できません。市町村長だけが、広域の取り組みを発案できます。
- 議員や住民からも広域的取り組みが発案できる仕組みがほしいですね。広域的な住民会議を創りたいものです。

やっと、はじまった住民投票!

国の財政赤字の縮小のための市町村合併ですが、住民投票で決定したり、白紙に戻ったりする市町村もできました。

住民投票の基準を定める法律が必要です。

- ◎ 議会では、議員定数の2分の1以上の人が出席し、議案に過半数以上の賛成があった場合、議案が成立します。最低でも議員の4分の1以上が賛成しなければ、議案は無効になります。
- ◎◎ 重要な問題は過半数の出席で3分の2以上の賛成が必要です。議員の3分の1以上が賛成しないと議案が成立しません。
- ◎◎ 議会議案は、賛成か反対かについて審議します。AかBかCかという議案審議はしません。
- ◎ 住民投票は、議会制民主主義に代わる直接民主主義と考えると、市町村合併のような自治体なくなるかならないかの重要問題は、投票権者の3分の1以上の賛成がほしいですね。
- ◎◎ 滑川町の住民投票で最多だった東松山市外7町村の合併という選択は、有権者数の3分の1に41票不足していました。

滑川町の住民投票 (投票数)	
棄権	4426
東松山外7市町村の合併	3706
3町3村の合併	1009
合併しない	2100
投票権のある人	11241

市町村合併の賛否について住民が参加する住民投票がおこなわれるようになってきました。どのように住民投票の方法を整えて、民主的にするか大切です。嵐山町も市町村合併のように重要なことは住民投票で判断を!

滑川町の住民投票

